

## 文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	埼玉県小鹿野町	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	小鹿野町の屋台と歌舞伎を活かした地域活性化事業		
4 実施計画期間	平成 27 年度 ～ 平成 31 年度		
5 実施計画の概要			
<p>小鹿野町文化財活性化プラン（平成22年策定）を踏まえ、地域の文化遺産を次世代への継承・発展や、文化遺産を活用して地域活性化を推進するため、下記の取組を実施する。また、実施計画期間中は、下記の取組を通じて、地域全体で文化遺産を保存・継承し、活用していくための体制の確立を目指す。</p> <p>1 飯田八幡神社の祭り（鉄砲祭り）に使用する「飯田屋台」の修理事業  2 上飯田若連（歌舞伎伝承組織）による小鹿野歌舞伎及び子ども歌舞伎公演の開催</p>			
6 実施体制			
<p>小鹿野町が、本実施計画に係る全体の企画・調整や各補助事業に係る指導等を行う。主な担当課、役割は下記のとおり。  小鹿野町教育委員会社会教育課：各補助事業における文化財の取扱等に関する指導・調整等。  また、補助事業は次の団体が実施する。  小鹿野町文化財活用活性化実行委員会（会長：八宮正男）  構成団体（小鹿野町文化財保護審議委員会、飯田屋台保存会、小鹿野歌舞伎保存会、小鹿野町社会教育委員会、小鹿野文化団体連合会、小鹿野町・小鹿野町教育委員会）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 14,444 千円	平成29年度申請額： 6,433 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>少子高齢化と過疎化が進む町内において、地域の文化遺産に対する関心や意識が向上し、今後の文化遺産の継承が確実なものとなる。また、特色のある文化遺産を広く一般に普及することにより、祭りなどの観光客が増加することを旨とし、地域の活性化に寄与する。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>本事業の実施により、地域一体となって文化遺産を保存・活用する機運を盛り上げ、平成31年度を目途に「歴史文化基本構想」の策定を目指す。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	小鹿野町教育委員会 社会教育課		

## 7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 1 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	飯田屋台保存会の会員数の維持			関連事業:	飯田屋台修理事業	
目標値 1 :	平成 27 年度		17 人	⇒	平成 31 年度	
					17 人	
設定根拠 1 :	少子高齢化と過疎化の状況の中、保存団体の会員数を維持し継承を確実なものとする。					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
17 人	17 人	人	人	人	人	
#DIV/0!	#DIV/0!					
目標区分 2 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 2 :	地域の祭礼行事等への入込客数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	年間の町内歌舞伎公演の延べ入込客数			関連事業:	上飯田若連歌舞伎公演事業	
目標値 2 :	平成 27 年度		2,500 人	⇒	平成 31 年度	
					3,000 人	
設定根拠 2 :	町内歌舞伎公演 (定期年 7 公演 + $\alpha$ ) の延べ入込客を 20% 増加させる。					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
人	人	人	人	人	人	

**様式 1 - 1 別紙②**

**8 (2) 実施事業の概要 別紙**

<b>事業①：</b>	飯田屋台修理事業	<b>実施団体：</b>	小鹿野町文化財活用活性化実行委員会		
<b>事業区分：</b>	用具等整備	<b>事業期間：</b>	平成 27 年度	～	平成 31 年度
<b>事業概要：</b>	埼玉県指定無形民俗文化財「飯田八幡神社の祭り（鉄砲祭り）」で曳行と埼玉県指定無形民俗文化財「小鹿野の歌舞伎芝居」の上演舞台となる小鹿野町指定有形民俗文化財「飯田屋台」の経年劣化が激しいため、行事に使用する際事故が起きないように屋台の修理工事を行う。				
<b>評価指標区分：</b>	・保存会会員数の変化（維持）			（具体的な指標は次のとおり）	
<b>具体的な指標：</b>	少子高齢化と過疎化が進む飯田地区、飯田屋台保存会の会員数を維持する。				
<b>目標値：</b>	平成 27 年度	17 人	⇒	平成 31 年度	17 人
<b>進捗状況：</b>	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
17 人	人	人	人	人	人
<b>事業②：</b>	上飯田若連歌舞伎公演事業	<b>実施団体：</b>	上飯田若連		
<b>事業区分：</b>	普及啓発	<b>事業期間：</b>	平成 28 年度	～	平成 31 年度
<b>事業概要：</b>	小鹿野町指定有形民俗文化財「飯田屋台」を舞台にして、埼玉県指定無形民俗文化財「小鹿野の歌舞伎芝居」を上飯田若連（歌舞伎伝承組織）が子ども歌舞伎等を含めた歌舞伎公演として、埼玉県指定無形民俗文化財「飯田八幡神社の祭り（鉄砲祭り）」で上演する。				
<b>評価指標区分：</b>	・その他			（具体的な指標は次のとおり）	
<b>具体的な指標：</b>	少子高齢化と過疎化が進む飯田地区、上飯田若連（歌舞伎伝承組織）の会員数を維持する。				
<b>目標値：</b>	平成 28 年度	17 名	⇒	平成 31 年度	17 名
<b>進捗状況：</b>	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
名	名	名	名	名	名